

2月号では、「お金と生活の知恵～次世代に向けて～」について、ご紹介しました。  
今月は、「人生100年時代。今からできるシンプル投資」について、ご紹介します。



## 人生100年時代。今からできるシンプル投資

人生100年時代を迎え、長い老後に向けて自分自身で資産形成する重要性がこれまで以上に増えています。  
専門的知識やノウハウがなく、最初の一歩を踏み出すことができない方にも投資が始められるサービスが増えています。

### ◆100円から投資信託の積立が始められる「投信積立」

投信積立サービスとは、毎月決まった日に、決まった金額を自動的に金融機関の口座から引き落とし、投資信託の買付を行うサービスです。

ネット証券などでは、月々100円から積立が始められる通称「100円投信積立」が人気を集めています。しかし、最初から大きな金額を投資してしまうと、値段の上がり下がりにより一喜一憂し、相場下落時にはどうしても冷静な判断ができなくなりますので、比較的冷静な判断や分析を可能にするためにも、投資を始める入口として少ない投資額から始めましょう。

### ◆買い物で貯まったポイントを投資に回す「ポイント運用」と「ポイント投資」

買い物やサービスの購入などで貯まったポイントを利用した投資が始められるようになりました。もちろん投資ですので元本保証はありませんが、手元の資金が減るわけではないので、比較的気軽に投資することができます。

ポイントを利用した投資には「ポイント運用」と「ポイント投資」の2種類があります。

「ポイント運用」とは、ポイントを運用会社に預けて運用するサービスで、現金化せずに「ポイントのまま」投資ができます。実際の投資信託や株式の値動きに連動してポイントが増減し、通常の投資は証券口座を開設して金融商品を購入する必要がありますが、ポイント運用は元手となるポイントさえあれば現金は必要ありません。

「ポイント投資」とは、貯まったポイントを「現金化」し、実際の株式や投資信託の買い付け代金として利用します。投資を始めるにあたり、証券口座を新たに開設する必要がありますが、購入できる金融商品の種類は、実際の投資とほぼ同じです。リターンはポイントではなく「現金」で受け取ります。

### ◆買い物で出るおつりを利用する「おつり投資」

おつり投資とは、「おつり投資アプリ」をクレジットカードや電子マネーなどと連携させ、買い物時のおつり相当額を自動的に積み立てて運用できるサービスのことです。

100円、500円、1,000円などの金額を「基準額」として設定し、決済した金額の端数をおつりに見立てます。例えば320円の買い物の場合、100円の基準額設定なら80円、500円の設定なら180円、1,000円の設定なら680円が「おつり」とみなされ、毎月1回おつりの合計額が指定の金融機関口座から自動引き落としされ、事前に診断された自身のリスク許容度に応じた資産運用が上場投資信託で自動的に行われます。ただし、出金手数料や運用手数料がかかるサービスもあるため、あらかじめ確認が必要です。



おつり投資

